

環境活動レポート

2020年度

(対象期間 2020年4月～2021年3月)

目 次

1. 組織の概要	1 頁
2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日	1 頁
3. 環境方針	3 頁
4. 環境目標及び環境目標の実績	4 頁
5. 環境活動計画	5 頁
6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	6 頁
7. 社会貢献活動の実施	9 頁
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	10 頁
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	10 頁

ネッツトヨタ甲斐 株式会社

2021年 8月 1日制定



1. 組織の概要

(1) 事業所名及び代表者名

ネットトヨタ甲斐株式会社 代表取締役社長 小林 達也

(2) 所在地

No.	店 舗 名	住 所
1	本社・甲府店	山梨県甲府市朝気3丁目10番21号
2	河口湖店	山梨県南都留郡富士河口湖町船津4875番1号
3	若 草 店	山梨県南アルプス市浅原351番2号
4	韭 崎 店	山梨県韭崎市一ツ谷1971番1号
5	竜 王 店	山梨県甲斐市玉川1580番
6	都 留 店	山梨県都留市田野倉196番1号
7	ビステージ	山梨県甲斐市富竹新田1596番2号
8	トレーニングセンター	山梨県甲府市湯田一丁目2番19号

※8のトレーニングセンターについては常駐社員無し

(3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者	役職・所属	氏名
	新車部長	原田 俊二
	取締役／U - Car 部長	中村 敏夫
	サービス部長	大浦 得数
	管理部 次長	吉田 賢
E A 2 1 事務局	管理部 係長	窪田 学
	管理部 E A	飯沼 正彦
	TEL:055-232-5530 FAX:055-232-5507 E-mail:m-kubota@netz-kai.co.jp HP : https://www.netz-kai.co.jp/	

(4) 事業内容

新車・中古車販売、修理整備、生損保代理店業務、携帯電話販売業務

(5) 事業の規模

事業規模	単位	2018 年	2019 年	2020 年
売上高	百万円	6,777	6,540	6,781
従業員数	人	150	150	145
床面積	m ²	5,822	6,523	6,523

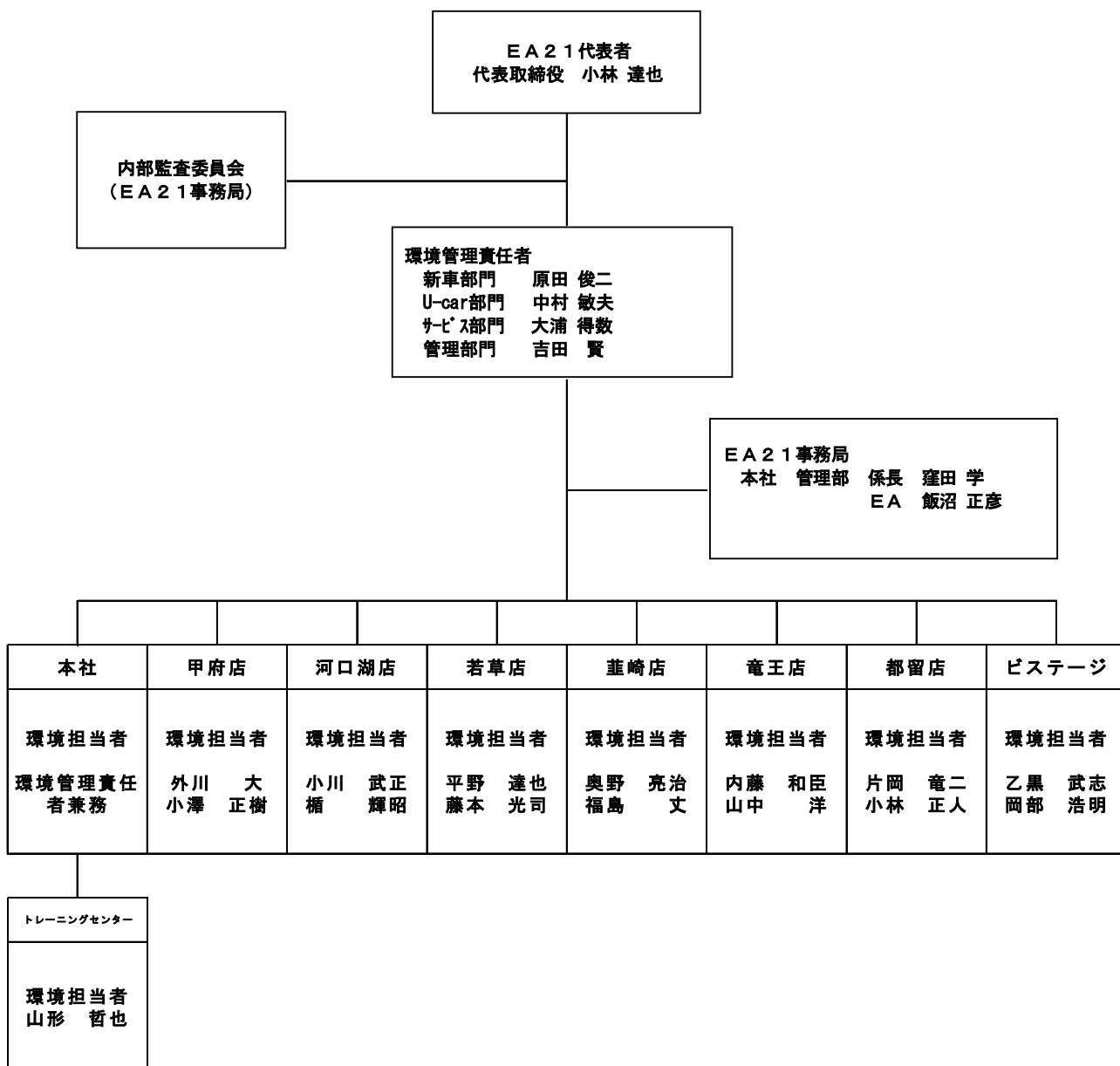
(6) 事業年度

4月～3月

(7) 環境管理実施体制（組織図）

◆ ネットヨタ甲斐株式会社

環境管理実施体制（組織図）



2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポートの対象期間及び発行日

- 1) 対象範囲は 1) 「1. (2) 所在地」及び「1. (4) 事業の内容」に記載
- 2) レポートの対象期間及び発行日は表紙に記載

3. 環境方針

ネッツトヨタ甲斐株式会社

環 境 方 針

<基本理念>

「ネッツトヨタ甲斐 株式会社」 は、経営理念において示す4つ（お客様、社員、地域社会、株主）に対しての責任を果たすため、環境問題への対応を経営の重要課題と位置付け、自動車販売・自動車整備などのすべての事業活動を通じて、明るい豊かな未来に向け環境負荷の低減と社会貢献活動に積極的に取り組みます。

<基本方針>

1. 新車・U-Car 販売及び自動車整備などの全営業活動が、地域社会を含む地球全体の環境に影響を与えていることを具体的に把握した上で、環境目的・目標を設定し、以下の重点活動項目を継続的に改善します。

■重点活動項目

- ①車の環境情報を、お客様に積極的に提供してエコカーの普及を図ります。
 - ②電力使用量、ガソリン使用量、水使用量などを節減し、二酸化炭素排出量を削減します。
 - ③廃棄物の削減及び確実なリサイクルを推進します。
2. 環境に関する法律・規則・協定等を遵守し、環境保全レベルの向上を図ります。
 3. 全社員に経営環境方針の理解と、環境保全の向上、環境管理の励行を図ります。
 4. 環境監査を実施して、環境管理の維持向上を図ります。
 5. 地域社会とのコミュニケーションを大切にし、地域の環境保護活動に協力します
 6. この経営環境方針は社内に周知徹底するとともに社外に対しても情報開示します。

2020年 6月 1日

ネッツトヨタ甲斐株式会社

4. 環境目標及び環境目標の実績

項 目		基 準 値		単年度・中期目標・実績				向 削 上 減 率 率 C	評 価		
		2014年度 14年4月～15年3月 実績		中期目標 (2021年)		単年度目標 (2020年度) 20年4月～21年3月				単年度実績 (2020年度) 20年4月～21年3月	
環境 パフ オー マン スの 向 上	1. 省エネルギーの推進										
	CO2排出量の低減 ・CO2	総量 (kg-CO ₂)	762,145	削減率 総量 (kg-CO ₂)	12% 670,687	削減率 総量 (kg-CO ₂)	6% 716,416	総量 (kg-CO ₂)	652,367	-8.9%	○
	電力	(kwh)	662,808	(kwh)	583,271		623,039	(kwh)	586,642	-5.8%	
	都市ガス	(Nm ³)	0	(Nm ³)	0		0	(Nm ³)	0	#DIV/0!	
	LPG	(kg)	268	(kg)	235		251	(kg)	159	-36.7%	
	ガソリン	(L)	160,728	(L)	141,440		151,084	(L)	133,286	-11.8%	
	軽油	(L)	8,569	(L)	7,540		8,054	(L)	10,122	25.7%	
	灯油	(L)	5,517	(L)	4,854		5,185	(L)	1,756	-66.1%	
	2. 廃棄物の低減 ① + ②	総量 kg	240,314	削減率 総量 kg	8% 221,089	削減率 総kg	6% 225,895	総量 kg	124,849	-44.7%	○
	① 一般廃棄物	総量 kg	28,972	削減率 総量 kg	8% 26654.2	削減率 総kg	28972	総量 kg	31,089	7.3%	×
	循環資源	※1 データなし				データ取り					
	焼却・その他	11,584 17,388		10657.3 15997		11584 17388		13,301 17,788			
	② 産業廃棄物	総量 kg	211,342	削減率 総量 kg	8% 194,435	削減率 総kg	6% 198,661	総量 kg	93,760	-52.8%	
	循環資源		92,250		84,870		86,715		29,360		○
	焼却・その他		119,092		109,565		111,946		64,400		
	3. 水使用量の削減 水使用量	総量 m ³	11,017	削減率 総量 m ³	8% 10,135	削減率 総m ³	6% 10,355		6,114	-41.0%	○
	4. グリーン購入の推進	向上率 総量 %	データなし 35% ※2	2017年に対し 向上率 総量 %	8% 43%	向上率 総 %	6% 41%	向上率 総量 %	60%	46.3%	○
	5. 環境配慮型製品・ サービスの提供 エコカー販売	総量 台	421	向上率 総量 台	11% 470	向上率 総 台	6% 450	総量 台	524	16.4%	○
	その他	環境美化活動 ①店舗周辺清掃活動 ②各種環境イベント等への参加			予定通り推進		予定通り推進		①実施 ②5月実施予定		○

・電力使用量の二酸化炭素排出係数は、2013年度実績東京電力の排出係数0.531kg-CO₂/kWhを用いた。

・※1一般廃棄物の基準値は、2016年4月～2017年3月実績

・※2グリーン購入の推進の基準値は、2017年1月～2017年3月実績

※1. 削減率、向上率は、=(B-A)/Aで算出し、%表示にする。

なお、項目番号1～3は削減率を、4～5は向上率で表す。

※2. 評価

項目	0%≧～-χ%	0%>～+3%	>+3%	+χ%～≧0%	0%>～-3%	-3%>
1～3	○	△	×			
4～5				○	△	×

5. 環境活動計画 2020年 4月～ 2021年 3月

1. 省エネルギーの推進—CO2の削減		2020年												2021年			
取組項目	取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当部署等			
電力使用量の削減	毎月電気使用量及び電気料金を提供	←-----→												管理部			
	照明利用方法の徹底	←-----→												各店長			
	エアコン温度の適正温度の徹底	←-----→												管理部			
ガソリン使用量の削減	月々の使用量及び使用金額を提供	←-----→												各店長			
	エコドライブの実施	←-----→												各店長			
水使用量の削減	毎月水道使用量及び水道料金を提供	←-----→												管理部			
	試乗車の洗車ルールの徹底	←-----→												各店長			
	洗車ルールの徹底	←-----→												各店長			
2. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進		2020年												2021年			
取組項目	取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当部署等			
廃棄物分別ルールの徹底	廃棄物置き場に分別ルールを貼付	←-----→												管理部			
正確な排出量の確認（産業廃棄物）	回収業者に専用フォーマットへの記載を依頼し、電子マニフェストにて取りまとめる	←-----→												各店長			
正確な排出量の確認（一般廃棄物）	回収業者に専用フォーマットへの記載を依頼し、管理部で取りまとめる	←-----→												各店長			
3. グリーン購入の推進		2020年												2021年			
取組項目	取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当部署等			
グリーン購入の促進	コピー用紙をグリーン購入に転換	←-----→												管理部			
	購入可能なグリーン購入品の調査	←-----→															
4. 環境配慮製品・サービスの提供		2020年												2021年			
取組項目	取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当部署等			
エコカーの販売促進	エコカー商品情報の日常的な周知	←-----→												各営業			
	エコカー販売イベントの企画・実施	←-----→												企画広報			
5. その他（環境美化活動）		2020年												2021年			
取組項目	取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当部署等			
店舗内の4Sの徹底	①「4S活動」を徹底する	←-----→												4S委員			
	②店舗周辺清掃活動	←-----→												各店舗			
地域の環境イベント等への参加	③環境イベントへの参加	←-----→												企画広報、管理部			

6. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

エコアクション21の活動を開始してから5年半が経過しました。環境活動は全社員が行うことで初めて成果に繋がるので、多くの各種イベントに参加し、社内外にアピールすることが必要と認識しておりましたが、コロナウィルス感染を防止するため、多くのイベントの参加を見合わせる事となりました。また、店舗間の行き来も出来る限り抑制していたため、思うように環境活動の普及啓発活動を行えませんでした。

しかし、個々の環境意識の高まりにより、二酸化炭素排出量の減少させることができました。各活動項目の結果・評価と今後の改善への取り組み内容は次のとおりです。

1. 省エネルギーの推進—CO2の削減

取組項目	取組内容	担当部署等	評価	評価内容	次年度の取組内容
電力使用量の削減	毎月電気使用量及び電気料金を提供	管理部	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	照明利用方法の徹底	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	エアコン温度の適正温度の徹底	管理部	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
ガソリン使用量の削減	月々の使用量及び使用金額を提供	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	エコドライブの実施	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
水使用量の削減	毎月水道使用量及び水道料金を提供	管理部	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	試乗車の洗車ルールの徹底	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	洗車ルールの徹底	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する

2. 廃棄物の削減及びリサイクルの推進

取組項目	取組内容	担当部署等	評価	評価内容	次年度の取組内容
廃棄物分別ルールの徹底	廃棄物置き場に分別ルールを貼付	管理部	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
正確な排出量の確認（産業廃棄物）	回収業者に専用フォーマットへの記載を依頼し、電子マニフェストにて取りまとめる	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
正確な排出量の確認（一般廃棄物）	回収業者に専用フォーマットへの記載を依頼し、管理部で取りまとめる	各店長	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する

3. グリーン購入の推進

取組項目	取組内容	担当部署等	評価	評価内容	次年度の取組内容
グリーン購入の促進	コピー用紙をグリーン購入に転換	管理部	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	購入可能なグリーン購入品の調査				

4. 環境配慮製品・サービスの提供

取組項目	取組内容	担当部署等	評価	評価内容	次年度の取組内容
エコカーの販売促進	エコカー商品情報の日常的な周知	各営業	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	エコカー販売イベントの企画・実施	企画広報	◎		

5. その他（環境美化活動）

取組項目	取組内容	担当部署等	評価	評価内容	次年度の取組内容
店舗内の4Sの徹底	①「4S活動」を徹底する	4S委員	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
	②店舗周辺清掃活動	各店舗	◎	予定通り実施できた	継続的に実施する
地域の環境イベント等への参加	③環境イベントへの参加	企画広報、管理部	△	大部分のイベントが中止となった	イベント内容の見直し等含めて再検討する

評価基準	
◎	予定通り取組がされた
○	概ね取組できた
△	一部のみの取組となった
×	まったく取組できなかった

◆環境活動状況

①再生紙の利用促進

年間100万枚以上利用しているコピー用紙から、秘匿情報が記載されていないものだけを「再生紙」として利用している。



②洗車時の節水対策

当社で最も多く水を利用している「洗車」時の節水対策として、開閉式のノズルを全洗車ホースに取り付けた。一般的なノズルでは水圧が減少することがあるため、開閉のみを行えるものとした。

また、車を傷つけることを防ぐためプラスチック製にしたことに加え、先端に数十センチのホースを取り付けることにより従来通りの洗車を行えるようになった。

開閉式ノズル



③地域環境美化活動

地域社会への貢献などを目的に、店舗周辺の清掃を毎朝行っています。

また、開店前なので汗や汚れなどから清潔さを保持するため、専用のロゴマーク入りのポロシャツに着替えて行っています。



④節電意識の向上

社員1人1人の節電意識を向上させるため、「蛍光灯」や「エアコン」のスイッチに「節電ルール」を貼付しました。



蛍光灯スイッチ



エアコンスイッチ

7. 社会貢献活動の実施

当社では、地域社会との共生のため様々な社会貢献活動を行っています。

★地域環境の保護

★AQUA SOCIAL FES 参加

地元の自然は地元で守る！を合言葉に、毎年イベントに参加してゴミ拾いをしています。



★貧困児童への食糧支援

★フードバンク山梨への寄付

「子どもの貧困対策」に取り組んでいる「フードバンク山梨」に、チャリティー洗車の売上全てと食料品を定期的に寄付しています。



★地域教育への協力

■インターンシップ生の受け入れ

高校生の職業意識向上を支援するため、職業体験を実施しています。



■トヨタ原体験プログラムの開催

地域の小学校を訪問し、今どきの子供に不足しているリアルな体験を、車を通じて行いました。



8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

当社に係る環境関連法規等は下記の通りとなり、内容の遵守状況を2021年5月に確認した結果、違反はありませんでした。また、関連機関からの違反等の指摘、環境関連の訴訟もありません。

環境関連法規等遵守状況

区分	環境関連法規等名	当社該当事項	遵守状況
大気	フロン排出抑制法	業務用エアコン等の簡易点検	○
水質	水質汚濁防止法	事故時の措置	○
	下水道法	事故時の措置	○
	浄化槽法	浄化槽の点検清掃、定期検査	○
廃棄物	廃棄物処理法	産業廃棄物の保管、処理委託 一般廃棄物の処理委託	○
騒音・振動	騒音規制法	コンプレッサー(7.5kW 以上)届出	○
	振動規制法	コンプレッサー(7.5kW 以上)届出	○
再資源化	自動車リサイクル法	引取業務	○
	家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、洗濯機、エアコンの廃棄	○
化学物質・危険物	消防法	防火管理者の選任、消防計画の策定	○
	火災予防条例	指定数量の1/5以下の管理	○

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

取組を始めてから5年が経過しました。

電気・ガソリンなどを中心に削減が順調に進んでおりますが、環境活動に対する当事者意識の低い社員もおりますので、今一度環境に対する普及啓発を図り、新たな目標に向けて積極的に取り組んでください。

以上